

(別紙)

a 爆発の危険のある工室若しくは日乾場又は火薬類一時置場

作業工程等の区分														
作業内容及び停滞する煙火等の種類														
停滞量(kg) / 定員														
保安物件に対する保安距離(法定距離)	第一種													
	第二種													
	第三種													
	第四種													
法定距離の4倍以内にある保安物件の名称及び距離	第一種													
	第二種													
	第三種													
	第四種													
他の施設に対する保安間隔(法定距離)														
法定距離の4倍(日乾場は20m)以内にある他の施設の名称及び距離	危険工室等													
	危険区域外の施設													
	その他の施設													
土堤等の種類														
工室の外壁までの距離(m)														
土留の材料及び高さ又は側壁板及び支柱の材料														
土堤のこう配又は壁の構造														
土堤の頂部又は壁の厚さ(cm)														
土堤又は壁の高さ(m)														
堤面又は頂部の覆い														
接続面の隔壁	接続区分													
	構造及び厚さ(cm)	造 cm	造 cm	造 cm	造 cm	造 cm	造 cm	造 cm	造 cm	造 cm	造 cm	造 cm	造 cm	
	張出しの長さ 頂辺の高さ	両側又は放爆方向に 屋根から m cm	m cm	m cm	m cm	m cm	m cm	m cm	m cm	m cm	m cm	m cm	m cm	

注「土堤等の種類」欄には、土堤、簡易土堤、防爆壁、防火壁又は常緑樹の区別を、又「接続区分」欄には放爆式構造、準放爆式構造又はその他の構造を記載すること。

(別紙)

b 発火の危険のある工室若しくは日乾場

作業工程等の区分													日 乾 場		
作業内容及び停滞する煙火等の種類															
停滞量 (kg) / 定員															
保安物件に対する保安距離 (法定距離)	第一種														
	第二種														
	第三種														
	第四種														
法定距離の2倍以内にある保安物件の名称及び距離	第一種														
	第二種														
	第三種														
	第四種														
他の施設に対する保安間隔 (法定距離)															
法定距離の2倍 (日乾場は20m) 以内にある他の施設の名称及び距離	危険工室等														
	危険区域外の施設														
	その他の施設														
防火壁等の種類															
工室の外壁までの距離 (m)															
壁の構造又は樹木の種類															
壁の厚さ又は樹木の間隔															
壁又は樹木の高さ (m)															
接続面の隔壁	接続区分														
	構造及び厚さ (cm)	造	cm	造	cm	造	cm	造	cm	造	cm	造	cm	造	cm
	張出しの長さ	両側又は放爆方向に	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m
	頂辺の高さ	屋根から	cm	cm	cm	cm	cm	cm	cm	cm	cm	cm	cm	cm	cm

注「防火壁等の種類」欄には、防火壁又は常緑樹の区別を又「接続区分」欄には放爆式構造、準放爆式構造又はその他の構造を記載すること。

(別紙)

a 放爆式構造又は準放爆式構造の危険工室

作業工程等の区分													
放爆式構造等の種類													
放爆面	出入口(縦×横)												
	窓(縦×横)												
	防火装置												
放爆面以外の壁	出入口の巾(m)												
	構造(造り)												
	厚さ(cm)												
屋根	放爆方向への傾斜												
	防火措置												

注「放爆式構造等の種類」欄には放爆式、準放爆式又はL字型準放爆式の区分を記載すること。「放爆面以外の壁の出入口の巾」の欄には、準放爆式の場合に記載すること。

b 放爆式構造又は準放爆式構造の危険工室以外の危険工室等の構造

構造等 危険工室等	構造	防火又は耐火措置	窓	出入口	扉	使用金具	内面	床面	備考
爆発の危険のある工室	別棟、平家建 (葺) (造)		(ヶ所) 不透明ガラスの使用	(ヶ所)	外開き		土砂のはく落、飛散防止 〔 〕	使用床材 ( ) 鉄類を表わさない。	
発火の危険のある工室	別棟、平家建 (葺) (造)		(ヶ所) 不透明ガラスの使用	(ヶ所)	外開き		土砂のはく落、飛散防止 〔 〕	使用床材 ( ) 鉄類を表わさない。	
火薬類一時置場	別棟、平家建 (葺) (造)				2重扉 外扉(耐火扉) 鉄板 mm 内扉		板張施工		

(別紙)

(4) 危険工室に設ける機械設備等は下記の事項並びに設備図、仕様書及び設備設置図による。

作業工程等の区分										
作業内容										
機 械 設 備	名称									
	摩擦部の動揺等 防止措置									
	摩擦部に火薬類 の粉末の付着等 防止措置									
	火薬類の粉じん 飛散防止措置									
	温度測定装置									
	静電気除去装置									
	金属部の接地									
	消火設備									
	暖房装置	種類								
	熱面に火薬類の 粉末の付着の防 止措置									
照 明 設 備	漏電等に対 する措置	電 燈								
		電導線								

注「静電気除去装置」欄は火薬類の製造中に静電気を発生し、爆発等の恐れのある設備の場合に記載し、「消火設備」欄には自動消火設備、水槽反転式消化設備等の種類を記載すること。